

2021年1月25日

報道関係各位

ベッド内蔵型の見守りロボット「見守りケアシステム M-2」と 見守り介護ロボット「^{アアムス}aams」 システム(モニター表示)連携をスタート

フランスベッドホールディングス株式会社

フランスベッド株式会社(本社:東京都新宿区、代表取締役社長:池田 茂)は、同社のベッド内蔵型の見守りロボット「見守りケアシステム M-2」の更なる展開にむけて、株式会社バイオシルバー製見守り介護ロボット「^{アアムス}aams」とのシステム連携を、2021年2月1日(月)より開始いたします。

見守り介護ロボット「aams」は、経済産業省のロボット介護導入実証事業(平成25年度補正)において、全国導入実績数 No.1 を誇る介護ロボットで、全国の介護施設で実績・定評があり、「見守りケアシステム M-2」の連携先として選定致しました。

近年、特に介護・福祉分野においては、介護人材の不足が問題となっており、その一助として ICT や介護ロボット等の技術の活用が期待されております。

厚生労働省と経済産業省は「ロボット技術の介護利用における重点分野」を6分野13項目定め開発・導入を支援しております。

本連携により、介護現場の更なる業務効率改善・サービス向上の一役を担うことを目指します。

「見守りケアシステム M-2」と見守り介護ロボット「aams」のシステム連携に関する概要は下記のとおりです。

- 本資料に関する報道機関からのお問い合わせ
フランスベッドホールディングス(株)
経営企画室 広報 IR 課
TEL:03-6741-5505 Mail:kouhou@francebed.jp
- 本資料に関する読者からのお問い合わせ先
フランスベッド(株) 法人事業部 法人企画課
TEL:03-5549-2936



フランスベッドホールディングス株式会社

○フランスベッド(株) ベッド内蔵型の見守りロボット「見守りケアシステム M-2」

ベッドに内蔵された4つのセンサーが、ベッド上の利用者様の状態や体動、離床動作を検知し、ナースコールに通知が可能です。また、利用者様のおよその体重も測定が可能です。



○(株)バイオシルバー 見守り介護ロボット「^{アームス}aams」

ベッドマットレスの下に設置する非接触・非拘束・非侵襲のセンサーマットが利用者様の心拍・呼吸・体動・睡眠の状態をリアルタイムでセンシングし、サーバーを介してパソコンやタブレット端末等で確認することができます。

介護記録システムやナースコールとの連動も可能です。



◎連携ポイント

1. 「aams」の画面表示に「見守りケアシステム M-2」の設定内容及び利用者動作表示が可能になります。

両システム使用時には2画面が必要でしたが、1画面で確認することができます。



2. 介護ロボットの活用シーンが広がります。

利用者様の突然の起き上がりから終末期の看取りまで幅広いシーンで活用することができます。

3. iOS、android アプリが利用できます。

PC 以外にスマートフォンやタブレット端末で画面の確認やアラートの受信ができます。

【株式会社バイオシルバーについて】

- ・本社：神奈川県横浜市港北区新横浜 2-14-4 シルバービル 1F
- ・代表者：代表取締役 原田敬三
- ・設立：2011年11月11日
- ・URL：<http://www.biosilver.co.jp/>
- ・事業内容：医療機器、見守り介護ロボット、離床センサー製造販売

